

学校の特徴 熱心に質問 岡山で進学ガイダンス



担当者から進路の説明を聞く高校生

岡山、広島、香川県内の大学、短大、専門学校が参加する「山陽新聞進学ガイダンス」(山陽新聞社主催)が25日、岡山市北区駅元町、岡山コンベンションセンターで開かれ、高校生やその保護者らが、学校の特徴や受験科目などの説明を入試担当者から聞いた。

3県の17大学、7短大、11専門学校がブースや資料コーナーを設置。高校生らは受付で配られた教育・保育、公務員といった目指す進路(16分野)と、それに合う学校を紹介するシートを見ながらブースを回り、オープンキャンパスの日程や取

得できる資格、就職先について熱心に質問していた。

機械・工業系の専門学校を目指すという岡山商大付属高2年鈴木利希さん(17)は「地元で進学したい。担当者の説明を聞き、行きたい気持ちが強くなった」と話した。

(伊丹友香)

山陽新聞社提供